

NEWS RELEASE

2025年4月9日

各位

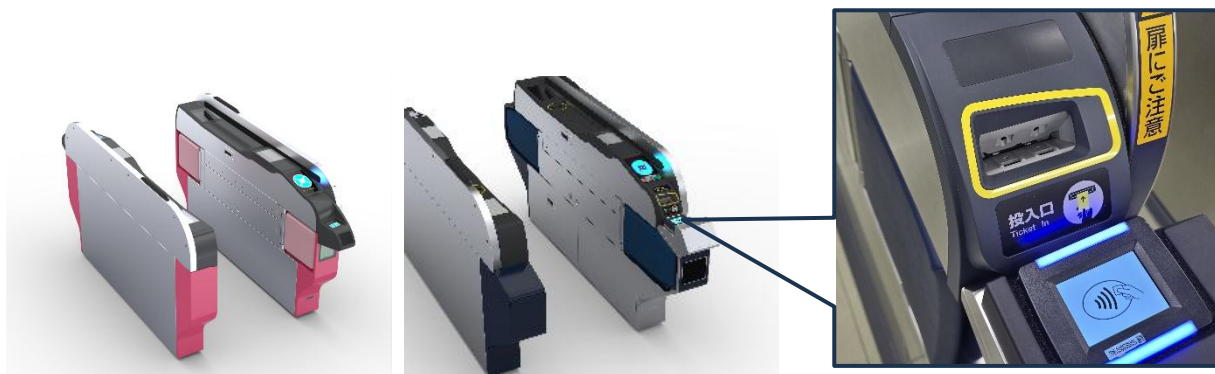
札幌市
札幌市交通局
三井住友カード株式会社
ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社
株式会社北海道銀行
道銀カード株式会社
株式会社ジェーシービー
株式会社北洋銀行
株式会社札幌北洋カード
日本信号株式会社
QUADRAC 株式会社

2025年4月26日から札幌市営地下鉄の全49駅でクレジットカードやデビットカード等のタッチ決済による乗車サービスの実証実験を開始します

札幌市(市長:秋元 克広)、札幌市交通局(北海道札幌市、交通事業管理者:芝井 静男)、三井住友カード株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 CEO:大西 幸彦)、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:シータン・キトニー)、株式会社北海道銀行(本社:北海道札幌市、代表取締役頭取:兼間 祐二)、道銀カード株式会社(本社:北海道札幌市、代表取締役社長:坂井 章)、株式会社ジェーシービー(本社:東京都港区、代表取締役兼執行役員社長:二重 孝好)、株式会社北洋銀行(本社:北海道札幌市、取締役頭取:津山 博恒)、株式会社札幌北洋カード(本社:北海道札幌市、取締役社長:平林 誠司)、日本信号株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:塚本 英彦)、QUADRAC 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:高田 昌幸)は、2025年4月26日(土)から、札幌市営地下鉄の全49駅にて、タッチ決済対応のカード(クレジット、デビット、プリペイド)や、同カードが設定されたスマートフォン等(以下「タッチ決済対応カード等」という。)を活用した乗車サービスの実証実験を以下のとおり開始することをお知らせいたします。

この実証実験は、札幌市が設置する「札幌 DX ラボ」に対する企業提案を受け実施するもので、国内外から札幌市に訪れた方や、これまで現金を使用していた方が、現金で乗車券や IC カードを購入することなく、タッチ決済により札幌市営地下鉄にご乗車いただくことができるようにするものです。

実証実験では、札幌市営地下鉄全49駅の一部自動改札機にタッチ決済専用リーダーを搭載し、専用リーダーにタッチ決済対応カード等をかざすことで、札幌市営地下鉄にご乗車いただけます。



【タッチ決済専用リーダーが搭載された自動改札機】

クレジットカードやデビットカード等のタッチ決済による乗車サービスの実証実験について

1. 対象駅

札幌市営地下鉄 南北線・東西線・東豊線の全 49 駅

※専用のリーダーを搭載した自動改札機について、バリアフリー等の観点から、幅が広い改札機を中心として各改札口に 1 台設置します



2. 実証実験開始日

2025 年 4 月 26 日(土)始発から

3. サービスの概要

■ ご利用方法

タッチ決済に対応のカード(クレジットカード・デビット・プリペイド)や、同カードが設定されたスマートフォン等を自動改札機に設置された専用のリーダーにかざすことで、地下鉄にご乗車いただくことができます。



入場時に専用リーダーにかざす



地下鉄に乗車



出場時に専用リーダーにかざす

■ タッチ決済対応ブランド

Visa、Mastercard[®]、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯

■ 乗車料金

すべて大人普通料金が適用されます。

(※小児料金や乗継割引をはじめとした各種割引は適用されません。)

■ タッチ決済の履歴確認方法について

QUADRAC の Q-move サイトにアクセスし、「マイページ」の会員登録手続きが完了しますと確認可能です。

<Q-move サイト> <https://q-move.info/>

<Q-move サイトのご利用イメージ>



4. 実証実験参加社等と役割

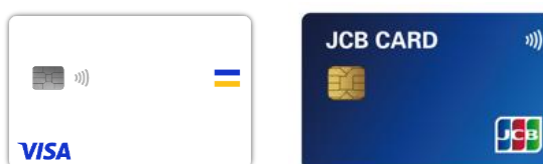
札幌市	実証実験に関する各企業間の調整及びプロモーション デジタル技術及びデータ利活用の検討
札幌市交通局	実証実験におけるフィールドの提供、現場運用、 各種調整における統括 等
三井住友カード株式会社	stera プラットフォームの提供 (stera transit)、 Visa、Mastercard [®] 、銀聯のキャッシュレス決済の導入支援および 認知プロモーション
ビザ・ワールドワイド	Visa のタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
株式会社北海道銀行	北海道地域における認知プロモーションの展開
道銀カード株式会社	北海道地域における認知プロモーションの展開
株式会社ジェーシービー	キャッシュレス決済の導入支援、 JCB および American Express、Diners Club、Discover の タッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
株式会社北洋銀行	北海道地域における認知プロモーションの展開
株式会社札幌北洋カード	北海道地域における認知プロモーションの展開
日本信号株式会社	タッチ決済に対応した改札機システムの開発、及び運賃判定に関する SaaS 型プラットフォーム“iDONEO”の提供
QUADRAC 株式会社	交通事業者向け決済および認証に関する SaaS 型プラットフォーム“Q-move”の提供

5. 参考

■ タッチ決済について

タッチ決済は、国内外で展開されている国際標準のセキュリティ認証技術を活用した決済方法です。対応の端末にタッチ決済対応のカード(クレジット・デビット・プリペイド)または同カードが設定されたスマートフォン等をタッチするだけで、サインも暗証番号の入力も不要(※)で、スピーディーかつ安心・安全にお支払いが完了します。ご利用いただける店舗は、コンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設等の店舗だけでなく、公共交通機関への導入も進む等日常生活における利用シーンがますます拡大しています。

※一定金額を超えるお支払いは、カードを挿し暗証番号を入力するか、サインによる本人確認が必要となります。



■ stera transit について

stera
transit (<https://www.smbc-card.com/kamei/steratransit/index.jsp>)

決済プラットフォーム「stera」は、キャッシュレス導入に際した課題を解決するため、三井住友カードが、GMO ペイメントゲートウェイ・GMO フィナンシャルゲートおよび Visa と共同で構築した事業者向け決済プラットフォームです。「stera transit」は、「stera」の決済プラットフォームと国際ブランドの非接触決済「タッチ決済」を活用した公共交通機関向けソリューションです。現金・事前チャージの必要がないという消費者の「利便性向上」に加え、「感染症予防対策」「インバウンド受け入れ環境の整備」「地域のキャッシュレス決済促進」等、交通分野にとどまらない幅広い効果も期待されます。また、「stera transit」の技術は、MaaS やスマートシティの認証基盤としても活用できます。今後も、全国各地で導入を予定しております。

以上